

## 九州大会で見事優勝！ 一の宮マリンス



8月6日から8日にかけて行われた、第30回九州ブロックスポーツ少年団軟式野球交流大会で、熊本県代表として出場した一の宮マリンスが、各県の代表チームを破り見事優勝しました。

各県2チームずつの計16チームが参加した今大会では、トーナメント方式で全4試合を行い、決勝では福岡県代表の高良内レッドタイガースを5-3で勝利し、優勝を決めました。

近年、みるみる力をつけてきている一の宮マリンス。今年は、本大会以外でも優勝するなど、素晴らしい成績を収めています。今後行われる大会でも、より一層の活躍が期待されます。頑張れ一の宮マリンス！！

## 交通指導員に感謝状を贈呈



阿蘇市交通指導員退職者への感謝状等贈呈式が7月26日、市役所で行われ、今年6月に退職された岩下末時さん（東2区）に市から感謝状等が贈られました。

岩下さんは、平成4年に旧一の宮町の交通指導員として就任以来、18年間にわたって街頭指導やイベント等における交通指導を務められ、市の交通事故防止に大きく貢献されました。

交通指導員は、毎月3回の街頭指導をはじめ、交通安全運動期間中の活動や各種イベント等における交通指導に尽力されています。

## 山肌に「扇」。狩尾の伝統目玉に



くつきり現れた扇

「眺望最高！」と、斜面での草刈作業を終え一息つく皆さん。

狩尾原野に見かける扇は、毎年、狩尾3区の区長をはじめ有志の皆さんが草を刈って描いています。扇の大きさは縦50m横70m。

大変ユニークで阿蘇を訪れた人たちの目を楽ませています。この扇づくりは107年の歴史があります。一里山という集落が、扇子（せんす）が害虫を追い払うものとして農作物を守る祈願に描き始めたもので、また、戦時中は中央に「忠」の文字を描いて武運長久の祈願にも使われました。

作業が大変でこれまで何度か途切れましたが、20年ほど前から、阿蘇の目玉を作ろうと地元の皆さんが復活させました。また、今年はなんと、トレッキングができる道を作られ、歩いて20分で扇まで行けるようになったということです。

## 新しいプールが完成！中通小学校



ヤマメつかみどり競争の様子

中通小学校で8月22日、市道幹線道路整備により移設したプールが完成し、その落成式が行われました。

式では児童代表挨拶で小園唯さん（6年）が「プールの完成を楽しみにしていた。6年生最後の夏休みなので、たくさん泳いで楽しい思い出をつくりたい」と、完成したプールの喜びと感謝の気持ちを述べました。

閉会後は、中通公民館事業（岩本弘史館長）としてヤマメのつかみどり競争とそうめん流しが行われ、子どもや保護者、地域の人と一緒に楽しむことができました。